

KONAN Univ. Department of Economics

PROJECT SEMINAR

2018.7.7.sat.14:00-15:30

公開プレゼンテーション

事前
申し込み
不要



場 所

甲南大学岡本キャンパス5号館2階521講義室
事前申し込みは不要です。どなたでもご参加いただけます。

講 師

岡崎 忠彦氏 株式会社ファミリア 代表取締役社長
1993年 甲南大学経済学部卒業

テ ー マ

クリエイティブ経営

プロジェクトゼミとは

甲南大学の卒業生であり、社会の第一線で活躍する企業経営者から提示される研究課題に対して、学生が自ら考えた解決策を提案します。授業は、グループワーク(調査/分析/討議/発表/振り返り)を中心に展開されます。この授業では、教員は、論点を整理したり、考えを深めたりすることを学生に促す役割に徹します。一言でいえば、「教えてもらう授業」ではなく、「自分たちで考える授業」です。

プロジェクトゼミの狙い

この授業の目的は、「学校で学ぶ力」を超えた「社会で学ぶ力」の基礎を学生が身につけること、「先生がいなければ学べない人」を脱して「先生がいなくても学べる人」へと学生を成長させることです。目標は、①発想力 ②論理的思考力 ③分析力 ④判断力 ⑤企画力 にもとづいた説得力のある主張と創造性のある提案ができるようになること、つまり、「問題を発見—解決する力」を身につけることです。

プロジェクトゼミの特長

教えてもらう授業ではなく、自分たちで考える授業

「自分たちで考える授業」ですので、担当教員は、「教える」ことはしません。「論点を整理する」「考えを深める」「方向性を見出す」などのことを学生に促すための問いを示す、「instructor」あるいは「navigator」に徹します。

成長を促す、少人数でのグループワーク

2つのクラスで計20名程度の授業で、1グループ5名程度の少人数で調査・分析・討議・発表・振り返りなどのグループワークを行います。自分とは異なる意見に知的な刺激を受けながら、全体として一つのものをまとめあげるプロセスは、学生の力を必ず伸ばします。

社会の第一線で活躍する経営者との熱い討議

普段の大学生活では接する機会のない、社会の第一線で活躍する経営者と熱い討議を交わせることも、この授業の特長です。今年度は、岡崎忠彦氏(株式会社ファミリア代表取締役社長)が講師として研究課題を提示し、学生と討議します。

プロジェクトゼミに関するお問い合わせ先

甲南大学経済・法・経営学部合同事務室(経済学部担当)
TEL : 078-435-2758 E-mail : keizai@adm.konan-u.ac.jp

Voice of Students

ここに掲載しているのは、2017年度のプロジェクトゼミを履修した学生が学期末に提出した課題レポートからの抜粋です。レポートのテーマは、「この授業を履修する前の、過去の自分を読者として想定しながら、次年度の履修者に対するアドバイスやメッセージを1,000字程度の文章としてまとめる」というもの。彼らの言葉から、プロジェクトゼミの真剣さと情熱を感じてみてください。

履修した全員が「学んだ」「成長した」といえるものが、必ずある。 ゼミの枠を超えた学びがある。



学べることは
一人ひとり違う。
迷っているなら
履修すべき。

本気でやればやるほど、
多くの学びと楽しさがある。
大変な分だけ得られるものがある。



楽な道だけを
選択しては
ならない。

終わったら言える。
「全力だったことは楽しかった」と。

誰にでも必要となる。
誰もが一歩
進めるようになる。

第一に、知識をきちんと
身につけようとする。こと。
第二に、メンバー同士で
協働して動くこと。



自分の力不足を
痛感させられる。

悩みがあるということは
自己分析ができている証拠。
悩みを解決する決意があるならば、
履修する理由としては十分。



これまでのプロジェクトゼミにご協力いただいた企業経営者のみなさま

2014年度



サントリー
ホールディングス
株式会社

代表取締役副会長

鳥井 信吾 氏

(1975年理学部卒業)

研究テーマ

「甲南大学の生き残り戦略」

2014年度



モロゾフ
株式会社

代表取締役社長

山口 信二 氏

(1981年経済学部卒業)

研究テーマ

「女性が活躍する社会」

2015年度



ミズノ
株式会社

相談役会長

水野 正人 氏

(1966年経済学部卒業)

研究テーマ

「ニュービジネスの可能性」

2016年度



小林製薬
株式会社

代表取締役副会長

小林 豊 氏

(1968年文学部卒業)

研究テーマ

「何が企業の失敗と成功を
分かつのか？
～21世紀のあるべき
企業戦略を考える」

2017年度



象印マホービン
株式会社

代表取締役社長

市川 典男 氏

(1981年経済学部卒業)

研究テーマ

「甲南の改革
～変えなくてはならないこと、
変えてはならないこと」